

単機関研究用

研究課題名：子宮頸癌予後に影響を及ぼす因子の検討

1. 研究の対象

2016年1月1日から2022年12月31日までに佐賀大学医学部附属病院産科婦人科で治療を行った子宮頸がんの方

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

日本で子宮頸がんは未だ増加を続けており、特に若年化が問題となっています。その90%以上がHPV（ヒトパピローマウイルス）感染によって起こされることから、HPV ワクチンで予防が可能になりましたが、喫煙者ではワクチンの効果が減弱することも明らかになってきました。今回、喫煙やHPV感染の有無、HPVタイプが子宮頸がんの治療成績（予後）に影響を及ぼす因子となりうるかを明らかにするために、その他の因子も含めて検討を行うこととしました。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2025年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者ID（情報管理に使用）、年齢、性別、身長、体重、診断名、既往歴、家族歴、生活歴、喫煙の有無、検診歴、HPV ワクチン接種の有無、合併症、バイタルサイン（体温、血圧、脈拍、呼吸数、酸素飽和度）、血液検査結果（赤血球数、白血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板数、白血球分画、総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、AST、ALT、クレアチニン、LDH、T-cho、TG、HbA1c、CA-125、CA19-9、CEA、NSE）、細胞診結果、組織診結果、HPV 検査結果、画像検査結果（X線、CT、MRI）、治療歴（治療内容、治療効果）、子宮頸癌予後、生命予後

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501

佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 産科婦人科

担 当 者：佐賀大学医学部附属病院 産科婦人科 助教 福田亜紗子(研究責任者)

電話番号：0952-34-2319

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは当院の研究実施許可日より2025年3月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページで掲載しているものです。

臨床研究センターHP <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHP では、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。